

## 学生FDスタッフ「FIT-join」の活動について —学生の想いと教職員の想いをつなぐ—

福岡工業大学

発表者1：藤岡寛之 発表者2：岩橋祐介 発表者3：玉城 翔

本事業では、本学の人材育成目標「自律的に考え、行動し、様々な分野で創造性を発揮できるような人材（実践型人材）の育成」を達成するため、教育改革のフレームに「教授方法の質的転換」を加え、その具体的方策としてアクティブ・ラーニング（以下AL）の全学的展開を推進、学生の「知識定着」と「能動的な学習態度の涵養」の実現を図ろうとする取り組みを進めている。

その取り組みの一環として、学生FD（通称FIT-join）は、CS（クラス・サポーター）の活動の活発化によって形成されてきたCSコミュニティを活用し、平成28年12月に本学の授業改善を教員・職員・学生の三位一体で改善・向上させようとする取り組み、およびそれに関わる活動として発足、学生が授業を構成する一方の当事者として授業改善に参画するシステムを構築する取り組みを行ってきた。FIT-joinは、学生の視点から授業改善を教職員と一緒に考え、教職員と学生をつなぐ活動によって本学での「学びのコミュニティづくり」の役割を担う。

具体的には、学生の本音を吸収し、学生が感じていることを教職員に伝える、また教職員が考えていることや課題を学生の視点から考え、それを学生に伝える存在として活動し、その主体的活動によって本学の授業改善活動の活性化の促進を目指す。

今回の発表では、学生FDに1年次から参画し、今春卒業を迎える学部生2名が登壇し、活動を通して得た気づき、成果と課題について教員と共に発表を行う。

【参考】今年度の主な取り組みは、以下の通り。

- 「新入生オリエンテーションの企画・運営」：新入生の学びの意欲を高め、大学生活への一歩をスムーズに踏み出す場をつくることを目的とする。学びへの意欲、主体性を高めるピアサポート的な活動。
- 授業参観&教員インタビュー：教員の授業への工夫や学生への想いを取材し、その想いを学生に伝える活動。
- FutureDesign 発行：授業参観&教員インタビューの様子を伝え、学生FDの活動を紹介。
- 学生によるアンケート：学生が授業に対して思っていることや感じていること、生活面での不安なども含めて本音の部分を知ることがを目的にアンケートを実施。
- 学生発案型授業「Join→connect」開催：学生が学びたいと思う内容について学生目線で授業をデザインし、そのプロセスを通じ、企画立案、問題発見・解決などの経験をもとに、福工大の「学びのコミュニティ」の礎を築くことを目的としている。
- 教育技術開発WGでの報告：教職員の会議体で各活動の報告を行い、学生発案の授業改善につなげる。



H30/12/22  
Q-Conference学生FDの活動をポスター発表



広報誌Future Design発行



R1/10/9  
学生発案型授業「Join→connect」開催